



島根県立 安来高等学校

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町 115
 電話番号：(0854) 22-2840
 FAX番号：(0854) 22-3612
 Eメール：yasugi-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.yasugi-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 428名 (H30.5.1現在)



男子 190名

女子 238名



学校の特徴

【学校の歴史】

本校は、明治34年（1901年）に開校した創立118年の伝統校です。卒業生は23,000名を優に超えています。

【求める生徒像】

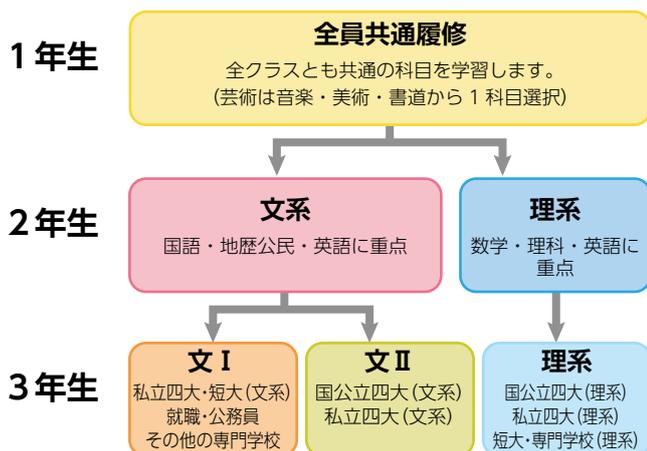
「きびしく・高く・美しく」を教育目標にかかげ、現在そして未来を生き抜いてゆく人材を育成することを目指しています。そして、次のような生徒を求めています。

- (1)自立した学習姿勢が身についた生徒
- (2)部活動及び学校内外の諸活動に積極的に参加する生徒
- (3)素直で誠実であり、他人の立場に立って考え行動する生徒

学校生活

【学習活動】

下の図は3年間の学習の流れです。



学習効果をあげるため、各学年とも習熟度別の学習を取り入れています。また、多様な進路希望に対応するため、多くの選択科目を開講し、少人数指導や添削指導にも力を入れています。さらに、大学と連携した進路学習も行っています。

【部活動】

体育系では、重点指定校である男女フェンシング部（平成23年度全国総体男子団体優勝）、男女バレーボール部に加え、男子ソフトボール部、水泳も全国大会出場を果たしています。また、近年、上位進出を経験した硬式野球部や中国大会出場等の経験を積んだ女子ソフトボール部、ソフトテニス部、テニス部等も活躍しています。

文化系では、吹奏楽部、弦楽、演劇、美術、写真、新聞、書道の各部が全国大会・中国大会に出場・出展を遂げています。

入部率は90%を超えており、各部とも高い目標を掲げ、日々精進しています。

【学校行事】

遠足、校内球技大会（年2回）、学園祭（蒼輝祭・文化祭）、ロードレース大会、スキー研修（1年）、芸術鑑賞等、多くの学校行事を通して、お互いの友情やクラスの団結を深め合い、笑顔溢れる充実した生活を送っています。



平成30年度 1年生スキー研修の様子（大山にて）



島根県立 情報科学高等学校

所在地：〒692-8500 安来市能義町 310
 電話番号：(0854) 23-2700
 FAX番号：(0854) 22-2933
 Eメール：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://johokoko.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆情報システム科 1学級
- ◆マルチメディア科 1学級
- ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 305名 (H30.5.1現在)



男子 156名

女子 149名



学校の特徴

本校は昭和62年に開校し、昨年度創立30周年を迎えました。高度情報化社会で活躍する情報関連分野のスペシャリストの育成を目標とし、常に時代に対応した最新機器と教育環境を整備し、専門分野の教育を行っています。

全学科「一括募集」制度を実施し、1年次は各学科に所属せず、全員が共通の科目で、情報分野の基礎的な内容と商業に関する基礎を幅広く学習します。また、地元松江で開発されたRuby言語を全員が学習するなど特色ある教育活動を展開しています。2年次からは各自の興味・関心や将来希望する進路などに応じて学科を選択し、それぞれの専門分野の学習に取り組めるようにしています。また国家資格の応用情報技術者試験に合格するなど各種の資格取得にも力を入れています。情報ITフェアは全国商業高校実践発表で優秀賞、島根県優れた教育活動表彰を受賞しました。進路は、資格を活かして進学・就職のいずれにも対応し、卒業生は各分野で活躍しています。

本校の学区は全県一区ですので、県内のどの中学校からも受検することが可能です。コンピュータについて関心を持ち、ビジネス、商業について学びたい皆さんを心からお待ちしています。

各学科の学習内容

【情報システム科】

ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともに、ソフトウェア開発の基礎を学習します。また、パソコンの組立てやネットワークの構築・設定などの実習を通して情報通信ネットワークの利用・管理についても学習し、IT関連分野で活躍する人材を育成します。

【マルチメディア科】

主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得し、マルチメディアを効果的に活用して、関連分野で活躍する人材を育成します。本校の新ホームページはマルチメディア科の生徒が作成しています。是非ご覧ください。

【情報処理科】

主にソフトウェア面の理解を深め、表計算・データベース・ワープロなどの利用に関する知識・技術を習得します。また、簿記・会計の学習やコンピュータを利用したビジネスゲームなどを通して、ビジネス分野の情報を効率的に処理・活用して、ビジネスの多様な分野で活躍する人材を育成します。



ITフェアで地域の方に教える生徒

島根県立 松江北高等学校

所在地：〒690-0872 松江市奥谷町 164
 電話番号：(0852) 21-4888
 FAX番号：(0852) 21-4977
 Eメール：info@matsuekita.ed.jp
 HPアドレス：http://www.matsuekita.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 822名 (H30.5.1現在)



男子 384名

女子 438名



学校の特徴

【学校のモットー】

質実剛健

知識を獲得し、それを役立てて、他者の幸せにつなげるという真正の学びを積み重ね、困難から逃げず、立ち向かう姿勢を培うことを目指します。

文武両道

部活動を始めとして、多様な経験を通して高みに登り切る経験をすることを目指します。

【学校の歴史】

明治9年(1876)創立。平成28年に創立140周年を迎えました。4万2千人を超える卒業生を輩出。

総理大臣として活躍した若槻礼次郎氏、竹下登氏、『長崎の鐘』の永井隆博士も本校を巣立っています。現在も地域・国内外において、各分野の第一線で多くの卒業生が活躍しています。

学校生活

【学習活動】

◆課題研究Ⅰ・Ⅱ(普通科1・2年)

地域の課題を知り、それを高校生の視点から自分事として考え探究します。既習の学習内容を活用して解決に向けて取り組み、ポスターセッション等によって発表します。1年次には、基礎となる知識やスキルを身につけ、課題を設定し、2年次に解決に向けた研究・活動に取り組みます。

◆理数探究・理数科課題研究(理数科1・2年)

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中四国九州大会に出場します。1年次には、ミニ探究により基礎力をつけ、2年次に課題研究に取り組みます。

【部活動】

体育系17部、文化系20部と多数の部活動があります。加入率は97.0%で、多くの生徒が学習と部活動の両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。

運動部は、平成30年度の県総体Aグループで、2年連続準優勝を成し遂げました。全国高等学校総合体育大会には、ボート、テニス、少林寺拳法、陸上競技、登山、弓道部が出場しました。

文化部は、全国高等学校総合文化祭に、自然科学、百人一首かるた、美術、将棋が出場。放送部はNHK放送コンテスト全国大会へ出場しました。また音楽四部(吹奏楽、合唱、箏曲、弦楽)は毎年6月に定期演奏会を開催しています。



理数科関東研修旅行・JAXAにて



島根県立 松江南高等学校

所在地：〒690-8519 松江市八雲台 1-1-1
 電話番号：(0852) 21-6329
 FAX番号：(0852) 21-1975
 Eメール：matsueminamikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://matsue-minami.ed.jp/



※ HP更新中。ぜひご覧ください。

設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 782名 (H30.5.1現在)



男子 363名

女子 419名



学校の特徴

(1)沿革

本校は、昭和36年に開校し、間もなく創立60周年を迎えます。平成14年に全面改築された明るく広い校舎、エアコンが再整備された教室など、快適な学習環境のもと、生徒たちは活気に満ちあふれ、のびのびと学校生活を送っています。

(2)教育方針

◆校訓 **質実剛健 創造進取 和敬共栄**

◆教育目標

未来の創り手となるために必要な「学力・社会力・人間力」を身につけ、社会の健康的発展に貢献する意欲と、その能力を備えた生徒を育成する。

～「島根を愛し 世界を志す
心豊かな人づくり」の推進～

学校生活

3日間大いに盛り上がる学園祭をはじめ、遠足、球技大会、芸術鑑賞、ロードレース、予餞会などがあります。

普通科は1年次に関西方面へ、理数科は2年次につくば東京方面へいずれも2泊3日の研修旅行に行き、大学や企業、研究施設の見学をします。

夏休みには、中学生に南高を体感してもらう「オープンハイスクール」を開催します。

【学習活動】

「主体的な学び」の目標のもと、ほどよい緊張感と落ち着いた雰囲気の中で授業が展開され、進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われています。キャリア教育も充実しており、生き方講座、進路講演会、大学出張講座、先輩と語る会など、多彩な機会が用意されています。

また、図書館教育においては、人権学習ポスターセッション等の調べ学習の取組が評価されて、過去に文部科学大臣表彰を受けました。

【部活動】

部活動には、全校生徒の約90%が加入し、勉学との両立をモットーにがんばっています。平成30年度は、空手道部、男女ソフトテニス部、水泳部、新体操が全国総体に出場しました。文化部の活躍もめざましく、箏曲部、文芸部、自然科学部が全国総文祭に出場、また放送部がNHK全国高校放送コンテストに出場しました。



2年人権学習 ポスターセッションの様子



島根県立 松江東高等学校

所在地：〒690-0823 松江市西川津町 510
 電話番号：(0852) 27-3700
 FAX番号：(0852) 27-3703
 Eメール：matsuehigashi-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.matsuehigashi.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級

全校生徒数 670名 (H30.5.1現在)



男子 319名

女子 351名



学校の特徴

松江市内3校自の県立普通高校として昭和58年に開校しました。平成31年度に入学する皆さんは、37期生となります。

開校以来、「高い知性と、すぐれた人格を備え、心身ともに健全で、人間性の豊かな人材の育成を目指す」という教育方針を掲げ、「師弟同行」の精神のもと、生徒と教員が一緒になって教育活動に取り組んでいます。特に、平成26年度には松江東高校グランドデザインを作成し、育てたい生徒像を「自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒」、目指す学校像を「生徒の持つ可能性の拡充に、師弟同行で挑戦する学校」と決めました。

本校では、「自己の未来を切り拓いていく力（向かっていく学力）」、「人とつながって生きる力（高まっていく人間力）」、「地域社会の今と未来に関わる力（広がっていく社会力）」という3つの力を育てる学びに力を入れており、次のような教育活動に重点を置いて取り組んでいます。

【自己の未来を切り拓いていく力の育成】

向かっていく学力に必要な基礎的内容の定着を図るため、英語と数学で月1回のペースでETC (East Test and Check) と呼ばれるテストを実施しています。また、「主体的・対話的で深い学び」の実践に向け、積極的にICTを活用しています。さらに、大学入試制度改革に対応するため、島根大学との連携を重視したり、外国語科を中心に新しい学校設定科目の設置も図っています。

【地域社会の今と未来に関わる力の育成】

広がっていく社会力を身につけるため、総合的な学習の時間に、松江の企業等を見学する「企業訪問」や、首都圏在住の卒業生と交流したり、自分たちでアポイントを取った企業や大学を訪問したりする「東京研修」を実施しています。また、地域の課題について考察する探究型の活動を実施しています。

【人とつながって生きる力の育成】

「時を守り 場を清め 礼を正す」ことをモットーとしており、真摯な態度で学習に臨めるよう、全ての授業の最初に黙想をしています。また、ゴミの分別回収を徹底するなど、生徒会が中心となって校内美化に努めています。

人間力を高める部活動については、約9割の生徒が運動系14、文化系10の部に加入し活動しています。運動系では、バスケットボール、ボート、アーチェリーなどが毎年のようにインターハイに出場しています。その他にも剣道部、ハンドボール部をはじめ多くの部が県内外の大会で活躍しています。文化系では、書道部や放送・演劇・文芸・写真部門を統合した文化創造部が毎年のように全国大会に出場しています。その他にも吹奏楽部や弦楽部をはじめ多くの部が高い評価を得ています。

入学者選抜

一般選抜、推薦選抜、スポーツ特別推薦（男子バスケットボール、女子ボート）を実施します。





島根県立 松江工業高等学校

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
 電話番号：(0852) 67-2121
 FAX番号：(0852) 67-2122
 Eメール：matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.matsue-th.ed.jp/



公立
全日制

松江地域

設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級 ◆電子機械科 1学級
- ◆電気科 1学級 ◆電子科 1学級
- ◆情報技術科 1学級 ◆建築都市工学科 1学級

全校生徒数 661名 (H30.5.1現在)



男子 607名



女子 54名

全学科に女子生徒在籍

学校の特徴

修道創意

明治40年創立：工業学校修道館の伝統を受け継ぐ校訓

修道：自律自学の精神

創意：進取高邁な精神

松江工業高校は明治40年に創立され、創立110年を越える伝統校です。卒業生は31,000人余りを数え各分野で活躍しています。

新校舎が完成し新しい環境のもとで「ものづくり」の基礎・基本が学べる学校です。



実習風景

希望の就職先

就職求人状況（昨年度の実績）

◆県内 239社、410人 ◆県外 490社、1162人

希望の進学先

本校を指定校とする学校

◆四年制大学 63校 ◆短期大学 20校
 ◆専門学校等 80校

夢実現への道

職業資格取得に有利なカリキュラム

◆各種技能士 ◆二級ボイラー技士
 ◆電気工事士 ◆工事担任者 ◆ITパスポート
 ◆基本情報技術者 ◆2級施工管理技術検定、
 乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道

体験型学習「実習・課題研究」

◆最新の实習設備による実習
 ◆少人数指導での体験学習
 ◆地元企業でのインターンシップ
 ◆ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道

◆運動系 15部 ◆文化系 12部

ソフトテニス部・レスリング部
 フェンシング部
 インターハイ出場
 各種ロボット競技大会連続入賞

部活動加入率 84.4%

地域に根ざした「交流活動」

吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動

地域産業を担うスペシャリストの育成
 キャリア教育の推進

教育目標

すぐれた知性【知】 高い品性【徳】 健康な身体【体】

入学者選抜

一般選抜は、全日制課程6学科と定時制課程3学科の中から第4志望まで志願することができます。このほかに、推薦による選抜（スポーツ特別推薦、一般推薦）を実施しています。



島根県立 松江工業高等学校 定時制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号
 電話番号：(0852) 67-2118
 FAX番号：(0852) 67-2128
 Eメール：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/matsue-tht/



設置学科 学級数

- ◆機械科 1学級
- ◆電気科 1学級
- ◆建築科 1学級

全校生徒数 39名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方5時過ぎから始まり、1日4時間の授業を受け修業年限は4年です。

「わかりやすい授業」をモットーに、現在約35名の教職員が厚いサポート体制で指導・支援を行っています。生徒は授業を定時制の専用教室で、また実習や体育は恵まれた施設設備を全日制と共用して学習に励んでいます。

中学卒業後すぐに入学する生徒がほとんどですが、中学卒業後年数が経ってから高卒の資格の必要性を感じて入学する人や、さらには高卒・大卒者で専門教科を学ぶために編入してくる人もいます。

生徒会活動や部活動も活発に行われており、全国定時制・通信制体育大会等へは幾つもの部が出場しています。

入学について

入学する方法は次の3つがあります。

(1)一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。(国、数、社、英、理、面接試験)

(2)一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。(一般選抜学力検査結果の利用、面接試験)

(3)特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または平成31年3月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第3学年に編入されます。編入試験：(面接試験)

その他

(1)教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間90日以上就業(アルバイト含む)証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2)給食について

週に1回の米飯給食と、4回のパン・牛乳やおにぎりによる補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。

島根県立 松江商業高等学校

所在地：〒690-8525 松江市浜乃木8丁目1番1号
電話番号：(0852) 21-3261
FAX番号：(0852) 21-7046
Eメール：matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.matsusho.ed.jp/



設置学科 学級数

◆商業科 3学級 ◆情報処理科 1学級
◆国際ビジネス科 1学級

※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

全校生徒数 588名 (H30.5.1現在)



男子 251名

女子 337名



学校の特徴

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、高い志を掲げ心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲と豊かな心を持った人材を育成することを教育目標としています。

1900年(明治33年)に山陰初の商業学校として創立され、118年の歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など最新の優れた施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

平成29年度の進路実績は、進学60%、就職40%で、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校へ多数進学し、県内外の優良企業、公務員へ多数就職しています。

部活動も大変活発で、古くからスポーツの松商とも呼ばれてきました。放課後の体育館やグラウンドは熱気にあふれ、各部活動がお互いに中国大会・全国大会への出場を競いながら、3年間存分に部活動に取り組んでいます。運動系部活動は島根県高校総体通算で、男女総合優勝7回、女子総合優勝29回を誇ります。

また、文化部系では吹奏楽部、演劇部、コンピューター部等の商業系部活動の活躍はめざましく、マーチング大会、情報処理競技大会、簿記コンクール、商業研究発表大会、英語スピーチコンテストなどで、毎年中国大会・全国大会へ出場しています。

各学科の教育目標

【商業科】

ビジネスの基本である商品やサービスの流通について学習するとともに、経営について実務的な知識をより深く学習します。商業の役割や機能を理解し、事務処理、会計処理、仕入・販売等のビジネスの諸活動を通して地域社会に貢献できる有能な人材の育成を目指します。

この学科では、商業の基礎科目である「ビジネス基礎」「簿記」「情報処理」のほか、「ビジネス情報」「経済活動と法」「マーケティング」「財務会計」「原価計算」など幅広い分野の科目を学びます。広くビジネスに必要な知識や技術を学ぶことで、将来起業する人材の育成も目指します。

また、商学部や経済学部など大学や高度なビジネス系専門学校等にも進学し、さらに学習を深めています。

【情報処理科】

現代の社会ではICTが広く活用されており、日常生活だけでなくビジネスの形態も大きく変わってきています。

情報処理科では、経営管理・簿記会計・情報技術の3つを学習の柱にしており、時代の変化に対応できる「経営のわかるエンジニア」「技術のわかる経営者」の育成を目指します。

IT企業でのエンジニア(プログラマー・WEBデザイナー・アプリ開発者)、ユーザー企業での企画や事務、コンサルタントといった仕事で活躍する人材をこれまでも輩出しています。

また、理工学部(情報系)や経済学部などの大学、情報系専門学校などにも進学し、さらに学習を深めています。

【国際ビジネス科】

ビジネスの現場で国際化が進む中、グローバル人材の育成が求められています。異文化への理解や地域の歴史や文化を理解し、様々な他者と協働して課題解決ができる力を身につけることを目標とします。

この学科では、「簿記」に関する高度な知識・技術や外国語でのコミュニケーション力と国際感覚を身につけたグローバル人材の育成を目指します。

また、商業科目や英語の高度な資格取得に取り組み、国公立大学や難関私立大学への進学も目指します。

入学者選抜

くくり募集(学科を指定しない募集)です。
(推薦選抜も含む)

学科の決定方法

1年次は全員同じ科目を履修し、興味・関心・適性・進路の希望等を考慮し、2年次から学科に所属します。



島根県立 松江農林高等学校

所在地：〒690-8507 松江市乃木福富町 51
 電話番号：(0852) 21-6772
 FAX番号：(0852) 21-6796
 Eメール：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.matsuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆生物生産科 1学級 ◆環境土木科 1学級
- ◆総合学科 2学級

全校生徒数 460名 (H30.5.1現在)



男子 167名

女子 293名



学校の特徴

明治33年(1900年)に創立され、本年(平成30年)で創立119周年となりました。卒業生は約2万名で、農業、福祉分野だけでなく県内外の様々な分野で活躍しています。

これまで、時代の要請に応えながら学科改編を行い、現在、農業系の生物生産科、環境土木科と、総合学科(食品科学、福祉サービス、地域クリエイト系列)を設置している学校です。

本校は、生命をいつくしみ育てることを通して、「厳しさの中に優しさを持つ心」「命あるものを大切にする心」など心の教育や、農業・福祉に関する専門的な知識・技術を身に付けることで、社会に貢献できる人材の育成を大切にしてきました。

特に体験的な活動の場を重視しており、そのひとつが部活動です。ほとんどの生徒が部活動に入り、毎日熱心に励むだけでなく、気持ちのよい挨拶とふるまいに努め、来校者からも高い評価を受けています。また、本校では農業クラブや家庭クラブを通して様々な体験をし、学ぶことができます。

さらに授業の一環として、校外での活動も積極的に行っています。例えば、様々な施設へ出掛け、専門家から直接、産業・伝統文化、自然・歴史について学んだり、学校で育てた野菜・草花・加工品の販売を行っています。こうした活動を通して、教室では学ぶことのできない「人と地域のつながり」を大切にする力を育てています。

松江農林高校は、毎日生徒たちの明るい声がする学校です。

主な学校行事

- ◆体育祭(8月に実施) ◆収穫祭(11月に実施)
- ◆集団宿泊研修(1年生の4月に2泊3日で実施)
- ◆スキー研修(2年生の2月に大山大で1泊2日で実施)
- ◆松江農林高校発表会(2月に島根県民会館で実施)



田植え実習

進路状況

卒業生の約6割が大学等へ進学し、4割が就職をします。主な進路先としては、就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。進学先としては、農業系や関連学科、看護・医療系、保育係、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校へ多くの生徒が進学しています。

ボランティア活動

総合学科の福祉サービス系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会が企画し、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等に積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。



島根県立 宍道高等学校 定時制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道 1586
 電話番号：(0852) 66-7577
 FAX番号：(0852) 66-7117
 Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

◆普通科

〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

全校生徒数 215名 (H30.5.1現在)



男子 92名

女子 123名



学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

平成22年4月に島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開校しました。

【教育目標】

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【教育目標達成のための指針】

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にできる豊かな心を育てる。
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

【校訓】

発見・敬愛・自律

【学習時間帯】

本校定時制には午前部・午後部・夜間部の3つの学習時間帯(3部制)があり、いずれかの部に所属して学習します。(授業は90分です。)

学習時間帯	学習時間
午前部	9:10 ~ 12:30
午後部	13:15 ~ 16:35
夜間部	17:35 ~ 20:45

【単位制】

必修科目を中心に、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。修得した単位を積み重ねて卒業を目指します。

【多様な開講科目】

入門科目など本校独自の学校設定科目等、多様な科目を開講します。

【少人数指導】

20人程度の少人数指導によるきめ細かい指導を行います。

【2学期制】

前期と後期の2学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

【柔軟な単位認定】

高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得、東部高等技術校での技能連携など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算することもできます。

【修業年限3年以上】

自分が所属する「部」のみで学習することで、4年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の授業も受けること(=他部履修)により、3年で卒業することも可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍し、特別活動に参加し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



島根県立 宍道高等学校 通信制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道 1586
 電話番号：(0852) 66-7577
 FAX番号：(0852) 66-7117
 Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/shinjikoko/



設置学科 入学定員

◆普通科 300名

全校生徒数 1,205名 (H30.5.1現在)



男子 701名

女子 504名



学校の特徴

【学ぶ意欲のある生徒が主体的に学べる学校】

◆歴史

日本の通信制教育は定時制とともに1948年に発足しました。島根県では、最初、松江農林高校と浜田第一高等学校（現在の浜田高等学校）に通信教育部が開設され、その後、松江農林高校から松江工業高校を経て1955年に松江高等学校（現在の松江北高等学校）に移管されました。浜田高等学校通信制課程は1962年に松江北高等学校に統合されました。そして、2010年に松江北高等学校での募集が停止されると、島根県で初の定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として宍道高等学校が開校しました。

【教育目標】

調和のとれた感性豊かな人間を育成する

【教育目標達成のための指針】

- ◆自らを理解し、主体的に学ぶ意欲を育てる。
- ◆自然や文化を愛し、自分を大切にするとともに他の人を大切にす豊かな心を育てる。
- ◆社会とのつながりの中で自ら考え行動し、自ら律する態度を育てる。

【校訓】

発見・敬愛・自律

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ◆自学自習を原則とする。
- ◆スクーリングに出席する。
- ◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。

【通信制課程とは】

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【面接指導（スクーリング）】

講義形式や自習形式の授業があり、月に5～6日程度登校して受けます。科目の学習の他に学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導（レポート）】

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】

3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍（前籍校を含む）し、特別活動に30単位時間以上出席し、必履修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



島根県立 大東高等学校

所在地：〒699-1251 雲南市大東町大東 637
 電話番号：(0854) 43-2511
 FAX番号：(0854) 43-2512
 Eメール：daitokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.daito-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級

全校生徒数 307名 (H30.5.1現在)



男子 157名

女子 150名



学校の特徴

勉強×部活動×地域活動の三道



島根県は高齢化、過疎化の最先進県です。地域の課題を見つけることは日本、そして世界のこれからの課題を見つけることにも直接つながっていきます。文武両道をベースとしながら、地域に積極的に飛び込み、地域のさまざまな人との関わりを通して自分の進むべき道を見つけていく。それが今の大東高校です。これから求められる力は、自分の頭で考え、目指すものを見つけ、答えが一つに定まらない問題に向かっていこうとする力です。雲南市にはそのような力を育ててくれる場がたくさんあります。

【学力を鍛える】

生徒の多様な進路希望の実現のために、標準クラス2クラスと特別進学クラス1クラスのクラス編成を行います。2年次からは文理コースに分かれ、3年次には文系コースがさらに2つのコースに分かれ、それぞれの生徒の進路希望に添ったカリキュラムが組まれています。

2タイプのクラスと3つのコースで多様な進路希望に対応

【クラス編成】標準クラスと特進クラスを設置

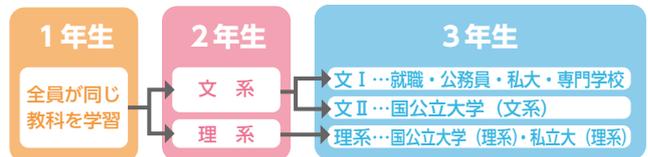
標準クラス（2クラス）

生徒一人ひとりの目標・適性に応じた指導を行い、多様な進路目標に対応します。

特進クラス（1クラス）

国公立大学や難関私立大学への進学を目標とし、1年次から大学進学に向けた指導を行います。

【コース編成】



【心身を鍛える】

部活動への加入率は毎年9割を超えます。県総体（Bグループ）ではH27年男女総合3位、H28年、H29年、H30年は同2位入賞を果たしています。H30年春は中国大会へ空手道、バドミントン、剣道、陸上、ソフトボールの各部が出場。さらに空手道部はインターハイへ。また野球部はH30年5月出雲地区大会で準優勝し、甲子園を目指して学校・地域全体で盛り上がりを見せています。美術部も2年連続全国総文祭への出品が決定。地域文化部や生徒会なども地域と関わりながら意欲的に活動しています。

【地域とつながる】

地域の課題解決に主体的に取り組む「マイプロジェクト」、小学校や中学校に出向いての「交流授業」、社会人、大学生との対話を通して自分の未来を考える「幸雲南塾」、そして「ボランティア活動」など地域を舞台にさまざまな活動が用意されています。いろんな人との出会いを通して、自分の進みたい道がきっと見えてきます。



大東高校マスコット

「オリベちゃん」

リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。



島根県立 横田高等学校

所在地：〒699-1821 仁多郡奥出雲町稲原 2178-1
 電話番号：(0854) 52-1511
 FAX番号：(0854) 52-1512
 Eメール：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 3学級

全校生徒数 261名 (H30.5.1現在)



男子 133名

女子 128名



学校の特徴

横田高校は大正8年に創立され、平成31年に創立100周年を迎える、伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★1年次は共通、2年次からは、 進学コースか総合コースを選択。

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。1年次は共通カリキュラムを学び、2年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムを学びます。1学年3クラスの高校だからこそ、一人一人に目が届くきめ細やかな少人数指導ができます。

【総合コース】

多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成をめざします。

【進学クラス】

国公立大学への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★コース別にきめ細やかな進路指導

- 【就職】** ◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
◆地元の企業家を招いてのガイダンス など
- 【進学】** ◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
◆文系・理系志望別の少人数授業

★全国一のある部活動

ホッケー部はこれまで、男女あわせて過去24回の全国大会優勝など金字塔を打ち立ててきました。卒業生からは多くのオリンピック選手を輩出しています。また、剣道部は県内屈指の強豪校として知られています。ほか、美術部、華道部、吹奏楽部など文化部の活動も盛んに行われています。平成29年度から、放送部の活動に演劇の要素も取り入れた演劇・放送部が誕生し、幅広い分野で活躍しています。

★生徒が輝ける様々な活動

【地域連携活動】

◆1年次：プロジェクト学習「奥出雲学」

観光や空き家対策など奥出雲町内の取り組みを中心にフィールドワークを実施し高校生の視点から何ができるかを提案します。

◆2年次：仮想会社「だんだんカンパニー」

総合コースは商品の生産・製造・販売やマーケティング活動を生徒自ら行う起業体験プログラムを実践し、東京で開発した商品を販売します。進学コースはより実践的な課題研究を行い東京で大学生を前に発表を行います。



【海外派遣・留学生の受け入れ】

世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、アメリカに数名の生徒を派遣し交流しています。



島根県立 三刀屋高等学校

所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋 912-2
 電話番号：(0854) 45-2721
 FAX番号：(0854) 45-5630
 Eメール：mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.mitoya-hs.ed.jp/



公立
全日制

雲南・出雲地域

設置学科 学級数

◆総合学科 4学級

全校生徒数 422名 (H30.5.1現在)



男子 195名

女子 227名



学校の特徴

本校の総合学科は県内の他の総合学科と異なり、普通科を進化・発展させたものであり、上級学校への進学や就職など多様な進路に対応して、少人数指導や幅広い選択科目を設けています。平成24年度には、「キャリア教育優良学校文部科学大臣賞」を受賞するなど、キャリア教育のリーディングスクールとして県内外からも注目されています。ふるさとを愛し、高い志を持って社会に貢献する人材を育成します。

入学者選抜について

入学して男子ソフトボール部で活躍したい人を対象とした、スポーツ特別選抜（4名以内）と、その他の部活動および勉強に意欲的に取り組みたい人を対象にした、推薦選抜を導入しています。



三刀屋高等学校 魅力化計画



三刀屋高校は「教育の魅力化」により4つのことを実現します。

- ①「確かな学力」を持って生徒の本当に行きたい進路の実現
- ②「思考力・判断力・表現力」を養えるリーディングスクールの実現
- ③地域に開かれた（社会に開かれた）学校の実現
- ④市内・市外の中학생から選ばれる学校の実現



島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所在地：〒690-2701 雲南市掛合町掛合 3601
 電話番号：(0854) 62-0084
 FAX番号：(0854) 62-0080
 Eメール：kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimane.ed.jp/kakeya/



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 75名 (H30.5.1現在)



男子 42名

女子 33名



学校の特徴

国道54号線に沿った雲南市に位置する掛合町の佐中の地に、昭和28年に地元の強い要望によって設立された学校です。当初は、定時制課程農業科と家庭科として設置、昭和38年より全日制課程普通科となって今日に至っています。

在校生は、地元掛合・吉田のほか、三刀屋や木次から通学する生徒が大半ですが、近年は大東や加茂、さらに奥出雲町やそれ以外からの通学生もあり、広範囲にわたる地域の生徒たちが、お互いの人格を認めながら高め合っています。

校訓 「志操堅固」

教育目標

- ◆真理を希求し、自ら道を拓いていく自主的精神を持つ人間の育成
- ◆意志強固にして、勤勉努力する実践的人間の育成
- ◆社会性と敬愛共同の精神を持つ人間の育成

その他

【教育課程の工夫】

進路希望や地元に着定する生徒が多い現状を踏まえて、多様な選択科目を設定しています。「子育て」や「介護」の学習や、資格取得のためのPC実習などに取り組んでいます。また、地域の環境や魅力発信のための独自の学校設定科目があり、地域に貢献できる人材の育成を進めています。

【ICTを活用した授業】

教室に大型テレビモニター、タブレット端末など情報機器を導入し、動画、インターネットの情報、デジタル教科書などを活用し、わかりやすい授業を提供します。

【個別指導】

進学を志望する生徒には、個人指導や長期休業中に特別指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格形成や感性を磨くため、一人一人がボランティア実践を目指して、地域施設の環境整備等の自主的な活動を推進しています。また、生徒会を中心に老人施設や保育所の訪問、小学校での絵本の読み語り等も活発に実施しています。

②総合実習

平成30年度のカリキュラムは以下のとおりです。

1年	地域理解学習	農業体験
2年	海外研修事前事後学習	職場体験
3年	地域貢献学習	卒業研究

③海外研修旅行

平成10年度より、国際社会に対応できる能力と、互いを認め特徴を生かし合い、共同して課題を解決する資質や能力及び態度・意欲を持ってもらうように、シンガポールへの海外研修旅行を実施しています。

【四校連携事業】

(掛合地区の保育所、小学校、中学校、分校)

◆掛合町清掃活動(ごみゼロ大作戦)

高校生が、小学生・中学生をリードしながら清掃活動を行っています。

【寮について】

女子寮があります。

(定員13名 土・日・祝日及びその前日は閉寮)



島根県立 飯南高等学校

所在地：〒690-3401 飯石郡飯南町野萱 800
 電話番号：(0854) 76-2333
 FAX番号：(0854) 76-2344
 Eメール：iinankoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://iinan.ed.jp/



公立
全日制

雲南・出雲地域

設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 191名 (H30.5.1現在)



男子 112名

女子 79名



学校の特徴

飯南町のほぼ中央に位置し、雄麗な琴引山をのぞむ国道54号線沿いの高台にある中山間地の小規模校です。小規模校ならではの「顔の見える関係」を生かし、小さくともキラリ！と光る教育を展開しています。

校訓 自律・友愛・進取・創造

教育目標

- ◆自らの人生を主体的に切り拓く力を育成する
- ◆活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材を育成する

求める生徒像

1. 地域を大切に思い、将来への展望を持つ生徒
2. 基礎・基本を身につけ、自ら考え判断できる生徒
3. 何事にも積極的に取り組む、心豊かで自立できる生徒

【特色】

- ◆中高一貫教育（連携型）導入（平成13年度から）
頓原・赤来両中学校との連携
- ◆きめの細かい学習指導と進路指導
- ◆国際交流体験学習の実施（1年生）
- ◆「生命地域学」（主なもの）
郷土芸能教室（1年生）
福祉施設や地元企業の視察と実習（2年生）
郷土料理教室（2年生）
島根県中山間地域研究センターでの地域学習（2年生）
福祉体験学習（3年生）
課題研究（3年生）

その他

①教育課程の工夫

- ◆少人数、習熟度別授業 国語・数学・英語で実施
- ◆コース選択 2年生より
I型（就職等志望）、II型（進学志望）を選択
- ◆ビジネス教育の充実 2・3年生（I型）
- ◆学校設定教科「生命地域学」2・3年生（I型）

②中高一貫教育の実施

数学、英語を中心としたTT授業を通して中高の教科指導の連携を行い、学力の向上を図ります。
 学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の交流もしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実

「生命地域学」や「総合的な学習の時間」において、活力ある社会づくりに貢献できる力を養います。

④国際交流体験学習（台湾）の実施

台北市内での研修の他に、現地高校を訪問して交流を深め、国際的視野に立って物事を考える基礎を養います。（1年生、3泊4日）



⑤ ICT 機器の整備

各教室にプロジェクター、実物投影機、ホワイトボードが整備されており、授業では1人1台タブレット端末を使用することができます。

⑥進路状況

〔進学〕 国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校
 〔就職〕 県内外の民間企業、公務員

⑦取得できる資格

- ◆漢字能力検定(3・準2・2級) ◆英語検定(3・準2・2級)
- ◆書写検定(3・2・1級) ◆電卓実務検定(全商協会3級)
- ◆ビジネス文書実務検定(全商協会3・2・1級)
- ◆簿記検定(全商協会3・2級)

⑧寮

男女の寮完備



島根県立 平田高等学校

所在地：〒691-0001 出雲市平田町 1
 電話番号：(0853) 62-2117
 FAX番号：(0853) 62-0020
 Eメール：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.hirata-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 4学級

全校生徒数 474名 (H30.5.1現在)



男子 233名

女子 241名



学校の特徴

本校は1916（大正5）年に設立され、今年度が創立102年目の長い歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで落ち着いた学校生活を送ることができます。中規模校の特長を生かし、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。

●教育目標

1. 自らの責任において自己の目標をたて、その目標に向かって自己を厳しく律することができる力を育てる。
2. 集団の中における自己の立場を自覚し、協調・協力することのできる態度を育てる。
3. 健康に留意し心身の鍛錬に努めると共に、自己実現への意欲を喚起し、よりよい社会の実現を目指して創意工夫する態度を育てる。

●求める生徒像

1. 自己の目標に向かって心身の鍛錬を図り、向学心・向上心を持つ生徒
2. 自他を認めあい、協調・協力してものごとに取り組む生徒
3. 何事にも粘り強く取り組み、やり遂げようと努力する生徒

学校生活

①学習活動

1年生は全員が共通の科目を学びます。2年生からは進路希望や自己の適性に合わせて文系と理系のコースに分かれます。3年生では具体的な進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。学習効果を高めるため、各学年で習熟度別授業を行っています。

キャリア教育が充実しており、2泊3日の名古屋研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンス、上級学校訪問、保育・看護インターンシップなど、実践的・体験的な活動を行っています。また、地域の人たちと交流しながら、木綿街道でのイベント参加、郷土の無形文化財である「平田一式飾り」の製作、小豆を使ったスイーツづくりなど、地域課題解決学習にも取り組んでいます。

②進路状況

ほとんどの生徒が進学を希望しており、卒業生の約95%が4年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。

③部活動

全校生徒の90%以上が部活動に加入しており、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。柔道部、陸上競技部、卓球部、放送部、JRC部、図書文芸部が全国大会に、テニス部、剣道部、吹奏楽部が中国大会に出場しています。野球部、サッカー部も県大会で上位の成績を収めています。





島根県立 出雲高等学校

所在地：〒693-0001 出雲市今市町 1800
電話番号：(0853) 21-0008
FAX番号：(0853) 22-7855
Eメール：izumokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.izumo-hs.ed.jp/



自然科学部のドローンで撮影

設置学科 学級数

◆普通科 7学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 938名 (H30.5.1現在)



男子 481名

女子 457名



学校の特徴

出雲高校は「**自主自立の精神**」に富んだ、気品高き自治の学園を目指している、創立90年を超える伝統をもつ学校です。また、職員、校友が相むつみ合う、**友愛協和**の学園でもあります。毎日の生活が活力に満ち、心の触れ合う高校生活になるよう、目標を定めてその実現に励んでいます。

学習に全力を注ぐのは当然ですが、約90%の生徒が部活動に入っていて「**文武両道**」をモットーに意欲的に活動しています。その結果、大学等の進学実績はもちろん、スポーツに、文化活動に数々の成果を収めています。

長い歴史を誇る本校には校地内全体に種々の樹木や草花が植えられた学校植物園「平田植物園」、裏山の庭園「久徴園」、その頂上には出雲市内を見渡すことができる展望台等があり、自然環境にも恵まれ、静かな落ち着いた雰囲気の中で生徒は様々な活動に励んでいます。

このような校風・環境の中で、誠実・勤勉にして社会的秩序を重んずる精神を養い、「地域・社会のリーダーとして貢献できる人材」の育成に努めています。

学校の状況

①施設設備

平成18年度に新校舎が完成し、授業で使用するほぼすべての教室に冷暖房が完備され、年間を通じて快適な環境の中で授業を受けることができます。体育施設も2つの大きな体育館と2つの広大なグラウンド、照明施設のあるテニスコート、弓道場など、とても充実しています。

②学習・進路

25年度から文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールに指定され30年度から第Ⅱ期に入っています。26年度からは、スーパーグローバルハイスクールの指定も受けています。1・2年次を中心にディベートやプレゼン、グループ研究等の探究的な学習に取り組んでいます。また教科の学習にも意欲的に取り組み、ほとんどの生徒が大学に進学して、各界のリーダーとして活躍しています。

③部活動

野球部が平成28年度夏の甲子園大会に初出場しました。また、全国選抜大会優勝を誇る弓道部、中国大会常連の吹奏楽部・コーラス部や、サッカー部、陸上競技部、剣道部など多くの部活動が各種の大会で好成績を収めています。新聞部や美術部の活動も活発ですし、ラグビー部・囲碁将棋部という県内では珍しい部活動もあります。そして、平成26年度の県総体では念願の男女総合優勝を果たしました。

④行事等

学園祭(久徴祭)は例年8月末～9月初めに行われます。最終日の体育祭は出雲ドームで行っています。遠足は春秋、球技大会も1学期・2学期のそれぞれ2回ずつ行われます。1年生全員が関西先端科学研修に、2年生理数科はシンガポール研修に出かけます。また2年生普通科(希望者)のサンタクララ(アメリカ)研修も実施しています。



島根県立 出雲工業高等学校

所在地：〒693-0022 出雲市上塩冶町 420 番地
 電話番号：(0853) 21-3131
 FAX番号：(0853) 21-7543
 Eメール：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.izumo-th.ed.jp/



設置学科 学級数

- | | | | |
|------|-----|--------|-----|
| ◆機械科 | 1学級 | ◆建築科 | 1学級 |
| ◆電気科 | 1学級 | ◆電子機械科 | 1学級 |

全校生徒数 468名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

(1)校訓「誠実」「進取」「勤勉」

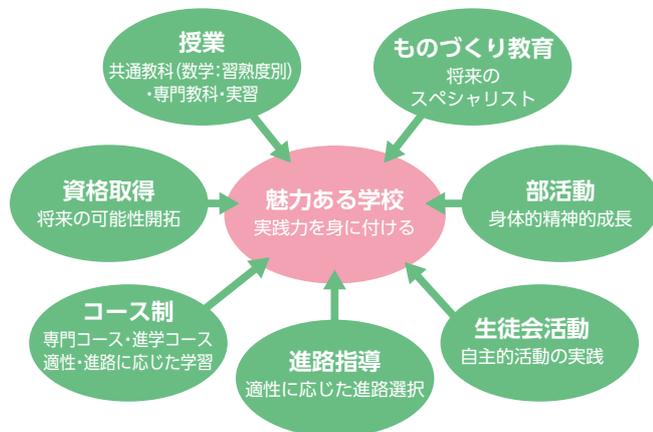
(2)求める生徒像

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

○工業の分野に関して興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる人。

○高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる人。

【教育活動】



【推薦入学制度】

各科定員の40%程度を推薦入学によって募集しています。部活動や学力による推薦選抜を実施しています。

【資格取得】

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

- | | |
|-------------|---------------|
| ◆ガス溶接技能士 | ◆二級ボイラー技士 |
| ◆乙種危険物取扱者 | ◆第一種電気工事士 |
| ◆第二種電気工事士 | ◆第三種電気主任技術者 |
| ◆電気通信工事担任者 | ◆2級電気工事施工管理技士 |
| ◆2級建築施工管理技士 | |

【進路状況】

概ね就職者が70%、進学者が30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、就職内定率は毎年100%に達します。県内就職の割合が7～8割で、地元産業の発展に貢献しています。

【地域交流とボランティア活動】

学校近くの幼稚園・保育園、スポーツ少年団との交流など幅広く活動を行っています。

【部活動】

部活動はとても盛んで、陸上競技部・自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部も多くあります。





島根県立 出雲商業高等学校

所在地：〒693-0011 出雲市大津町 2525
 電話番号：(0853) 21-0016
 FAX番号：(0853) 21-0228
 Eメール：izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/izusho/



設置学科 学級数

◆商業科 3学級 ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 452名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

(1)教育目標

- 実学を重んじ、自ら学び社会の変化に対応できる人間を育成する。
- 思いやりのある心を持ち、個性豊かで、健康でたくましく生きる人間を育成する。
- ビジネスの心を学び、真理を求める人間を育成する。

(2)歴史

平成29年度に創立100年を迎えました。卒業生は現在まで約18,000名、県内外の産業界を中心に活躍しています。

学校の紹介

【学科の特徴】

◆商業科

商業に関する総合的な知識と技術を学びます。2年次から興味・関心のあるコース or 類系を選択し、商業の学習分野を深めます。

◆情報処理科

ビジネス情報分野・会計分野を中心に、実務に対応した知識と技術を学びます。1年次からの計画的・段階的な学習により、高度な資格取得が可能です。

【資格取得】

- ①全国商業高等学校協会主催各種検定試験珠算・電卓、簿記、ビジネス文書、商業経済、情報処理、英語

- ②日本商工会議所主催 簿記検定試験
- ③経済産業省主催各種検定試験(国家試験)ITパスポート、基本情報処理技術者

【進路状況】

進学希望者は約60%で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は約40%でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年ほぼ100%を達成しています。

【部活動 ～近年の活躍～】

平成29年は剣道部が中国大会に2度にわたり出場し、陸上競技部、バドミントン部も男女そろって中国大会に出場しています。文化部では珠算部、簿記部、ワープロコンピュータ部が全国大会に出場し、吹奏楽部がマーチングで全国大会に出場しています。特に近年、吹奏楽部の活躍が目立ちます。

【商業高校らしい活動】

- ①ビジネスマナーを学び、社会で必要とされる基本的なマナーを実践し、身に付けます。
- ②体験型販売実習「出商デパート」を開催し、商業科目で学んだ内容、仕入・広告・販売・商品管理・接客・経理等の実践学習をします。





島根県立 出雲農林高等学校

所在地：〒693-0046 出雲市下横町 950 番地
 電話番号：(0853) 28-0321
 FAX番号：(0853) 28-0355
 Eメール：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.izuno.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆植物科学科 1学級
- ◆環境科学科 1学級
- ◆食品科学科 1学級
- ◆動物科学科 1学級

全校生徒数 460名 (H30.5.1現在)



男子 170 名

女子 290 名



学校の特徴

(1)校訓

耕魂・育命…生命を育て、自らの魂を耕せ

(2)学習の特色

①基礎・基本の確実な習得

「学び直し」の学習を取り入れ基礎学力の定着を図るとともに、漢字検定、農業技術検定全員受検を実施するなど、基礎・基本を確実に身に付けます。

②体験活動の充実

実験や実習やインターンシップで体験的・実践的に学びます。自らプロジェクト学習に取り組み、卒業論文を作成するなど研究的に学びます。

③自己学習力の育成

自ら読む・まとめる・聞く・発表する機会を確保し、学習の仕方や問題解決能力を養います。

農業分野への就職・進学

課題研究

専門科目

(各分野の専門学習)
 草花、作物、植物バイオ、測量、造園計画、農業土木設計、食品製造、食品化学、微生物基礎、アニマルケア、畜産、動物バイオなど

総合実習

繰り返しで
 習得する
 体験学習

普通科目

(教養を高める学習)
 国語、地歴、公民、数学、理科、英語、家庭、保健体育、芸術

農業と環境

ミニプロジェクトなどを体験しながら
 動植物を育てたり、環境について学習する

(3)部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。)

(4)学校行事

1学期は6月中旬に、市民会館にて「出雲農林発表会」で学習・農業クラブ活動の成果発表を行い、8月末の体育祭は出雲ドームで開催します。また、最大の発表会は11月中旬に学校挙げて、毎年好評の「農業祭」を開催します。

各学科が目指す進路と資格取得

各学科の専門に応じた進路を目指し、就職が約50% (県内企業がほとんどで公務員も)、進学が約50%で大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。

学科名	資格取得
植物科学	◆初級バイオ検定◆危険物取扱者(丙種・乙種) ◆小型車両建設機械◆フラワー装飾技能検定
環境科学	◆測量士補◆土木、造園施行技術者 ◆アーク溶接◆小型車両建設機械 ◆クレーン、ローラー運転業務
食品科学	◆危険物取扱者(丙種・乙種) ◆2級ボイラー技士 ◆食生活アドバイザー◆文書処理検定
動物科学	◆愛玩動物飼育管理士(二級、準二級) ◆危険物取扱者(丙種・乙種)◆初級バイオ検定等
H29年度の主な実績(延べ人数)	
漢字検定3級…106名:準2級…34名、数学検定3級…23名:準2級…6名、英語検定3級…90名:準2級…6名、文書処理3級…84名、文書読解・作成能力検定3級…139名、日本農業技術検定2級…4名、危険物乙4…2名、バイオ初級…21名、フラワー装飾3級…5名、測量士補…26名、土木施工管理技術者2級…25名、食生活アドバイザー3級…12名:2級…1名、愛玩動物飼養管理士2級…17名	





島根県立 大社高等学校

所在地：〒699-0722 出雲市大社町北荒木 1473
 電話番号：(0853) 53-2002
 FAX番号：(0853) 53-2244
 Eメール：taisha-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.taisha.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5学級 ◆体育科 1学級

全校生徒数 801名 (H30.5.1現在)



男子 362名

女子 439名



学校の特徴

本校は、明治31年(1898年)に創立され、平成30年(2018年)に120周年を迎える伝統ある学校で、記念式典等の創立記念事業が行われます。「郷土に思いをいたし、こころ豊かで、たくましく生き抜く実践力ある人材を育成する」を教育目標としており、平成30年度の到達目標スローガンは「自立 協働」です。

(1)全国に誇る体育科

昭和48年(1973年)に設置された体育科は、島根県内で唯一の存在で、学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に体育に関する専門科目があり、キャンプや水泳、スキー、スケートなどの野外実習も行います。

(2)進路指導と教育環境の充実

生徒のほとんどが進学を希望しています。卒業生記念館「有朋館」では、平日・休日を問わず、3年生を中心に多くの生徒が自学自習に励み、進路目標の達成を目指しています。

平成30年度(2018年度)、全教室にプロジェクター・実物投影機等のICT関係機器を完備する予定です。

(3)「教育課程実践モデル事業」で授業改善

平成29年度から2年間、「教育課程実践モデル事業」の指定校となり、主体的・対話的で深い学びに向けて授業改善を推進中です。初年度は生徒の主体的・能動的な学びを授業の中でどう実践していくか、先進の講師を招いて本校教職員自身が研修し試行しました。最終年度はそれを普段の授業に生かせるよう取り組んでいます。

大社高校の更なる魅力

(1)探求力育成をめざした「総合的な学習の時間」

2020年から実施される「大学入学共通テスト」に生徒が対応できるように、授業だけでなく「総合的な学習の時間」の改善も推進しています。1年生では、地域課題を設定し、フィールドワーク等の各種調査を行ない、グループごとにまとめ発表します。

(2)部活動でも文武両道を実践

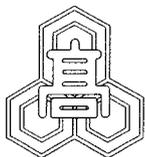
部活動には95%を超える生徒が入部し、勉学との両立を図りながら活動しており、平成30年度は県高校総体で2年連続8回目の男女総合優勝を果たしました。女子バレー部は3年ぶり2回目、女子ソフトテニス部は25年ぶり2回目の全国総体出場を決めました。陸上競技部・剣道部・体操部・水泳部はコンスタントに全国総体、国体、選抜大会等に出場しています。野球部とサッカー部は、常に県大会の上位です。また、ダンス部は「全国高校ダンスドリル選手権大会」に11年連続で出場し、地域のイベントへの出演依頼が途切れません。

文化部の取組も熱心で、全国総文祭をはじめ全国大会に、合唱部・放送部・美術部などが毎年出場しています。吹奏楽部も全日本吹奏楽コンクール県大会金賞の成績を上げるなど、部活動でも文武両道を実践しています。

平成28年度に女子剣道部が全国選抜大会準優勝、第28回読書感想画中央コンクールで西田光希君が文部科学大臣賞を受賞、平成29年度に第2回アジアユース陸上競技選手権の100mハードルで長崎さゆりさんが銀メダルを獲得しました。生徒の活躍の場が、全国さらには世界へと広がっています。



第25回全国高等学校剣道選抜大会で女子準優勝(H28年3月)



島根県立 大田高等学校

所在地：〒694-0064 大田市大田町大田イ 568
 電話番号：(0854) 82-0750
 FAX番号：(0854) 82-1333
 Eメール：odakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://ohda-hs.ed.jp/



平成27年7月に完成した新校舎

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 426名 (H30.5.1現在)



男子 204名

女子 222名



学校の特徴

本校は大正10年に島根県立大田中学校として発足して以来、90年余の歴史を刻んできた伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めるとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

学校の紹介

(1)学校の様子

本校の生徒は学校の内外を問わず挨拶をよくすることで評判で、明るい雰囲気の中、学習や部活動に熱心に取り組んでいます。また、校舎は秀峰三瓶山のふもと旧制中学の跡地である大田の街の中にあり、地域にとけ込んだ好環境にあります。

(2)学科の特色

普通科	1年次は幅広く学び、2年次より個々の進路に応じて文系・理系に分かれます。さらに、文系は3年次に国公立大学進学に対応したコースと公立大、私大、短大、専門学校、就職の進路に対応したコースを選択できます。
理数科	理科、数学の関心を高めるカリキュラムが組まれています。つくば研修では最先端の技術に触れます。また課題研究ではグループごとにテーマを設定して、検証し結論を導きます。理系、文系いずれにも進学できます。

(3)進路

生徒の多くは、4年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な学習の時間などを通して自分の将来について考えるとともに、未来を切り拓く力を身につけていくことができます。

(4)部活動の活躍

全校生徒の約9割が部活動に加入して活発に活動しています。

過去5年間の中国大会出場部

運動部	◆弓道部 ◆柔道部 ◆剣道部 ◆卓球部 ◆ソフトテニス部 ◆テニス部 ◆陸上競技部
文化部	◆吹奏楽部 ◆囲碁将棋部[囲碁、将棋] ◆写真部

過去5年間の全国大会出場部

運動部	◆弓道部 ◆剣道部
文化部	◆文芸・報道部[文学部門、新聞部門] ◆写真部 ◆美術部 ◆囲碁将棋部[囲碁、将棋]

一昨年度は写真甲子園で全国優勝、はなが甲子園で全国入賞を果たしました。また、野球部は2年連続で春の甲子園「21世紀杯」推薦校に選ばれました。

(5)学校行事

遠足、球技大会、校内ロードレース大会、寒稽古（1年生）と年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め3日間にわたって開催される一大イベントです。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、よき思い出を心に残しています。



総合的な学習の時間の一コマ



島根県立 瀬摩高等学校

所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万 907
 電話番号：(0854) 88-2220
 FAX番号：(0854) 88-4417
 Eメール：nimakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.nima.ed.jp/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

◆総合学科 3学級

全校生徒数 300名 (H30.5.1現在)



男子 146名

女子 154名



学校の特徴

(1)伝統精神

勤労・創造・仁心

(2)教育目標

- ①知性を深め創造性を高めよう。
- ②情操を豊かにし正しい生活習慣を身につけよう。
- ③心身を鍛え自信と根気を持とう。
- ④勤労の喜びを味わい職業観を養おう。

【本校総合学科の特長】

- ①幅広い選択制
- ②豊富な体験的学習活動
- ③少人数・専門的授業
- ④2学期制
前期：4月～9月 後期：10月～3月

【進路選択のための5系列】

系列	学習内容等
ビジネス	情報・簿記・流通・会計の学習
農業	農業生産、食品製造の学習
生活	食物・被服・保育の学習
文化	普通教科中心の学習
福祉	社会福祉・介護の学習

【特色ある教育課程】

①多様な選択教科・科目

1週間に30時間の授業の内、次の時間を自分で選択します。

学年	総合・自由選択教科の科目	
1年	2時間	6科目
2年	18時間	39科目
3年	22時間	56科目

②科目の選択により取得できる主な資格

文化	◆英語◆漢字検定
農業	◆危険物取扱者(乙丙種)◆毒劇物取扱者 ◆小型車両建設機械◆2級ボイラー技士 ◆ガス溶接技術者◆日本農業技術検定2～3級 ◆食生活アドバイザー3級
ビジネス	◆全商検定簿記◆珠算・電卓◆情報処理 ◆ビジネス文書1～2級 ◆日本商工会議所検定簿記◆珠算2～3級
生活	◆全国高等学校家庭科技術検定食物調理 ◆被服製作(和裁、洋裁) ◆保育技術(音楽・リズム表現、言語表現、造形表現、家庭看護)1～4級
福祉	◆介護職員初任者研修課程◆あいサポーター ◆認知症サポーター◆普通救命講習I ◆福祉住環境コーディネーター3級

【特色ある教育活動】

- (1)瀬摩高フェア(春、冬)
- (2)アンバサダー事業(出前授業)
- (3)瀬摩高校学習成果発表会
- (4)仁摩健康公園花時計の植替え
- (5)進路ミュージカル (6)1年生スタートアップ研修





島根県立 島根中央高等学校

所在地：〒696-0001 邑智郡川本町川本 222
 電話番号：(0855) 72-0355
 FAX番号：(0855) 72-0388
 Eメール：shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.shimane-chuo.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級 (90人定員)
(コース制・総合選択制)

全校生徒数 241名 (H30.5.1現在)



男子 145名

女子 96名



学校の特徴

個に応じた指導による学力向上

- ◆進路・関心に合わせたコース・科目選択
- ◆少人数での理解度別授業
- ◆きめ細かい個人指導・添削指導
- ◆進学ゼミ (研修旅行、勉強合宿、予備校講習等助成)

地域と連携した活動による社会人力向上

- ◆山陰地方初のユネスコスクール認定
- ◆まちごとキャンパス学習 (長期職業実践授業) の実施
- ◆世界遺産石見銀山遺跡の保全活動 (下の写真)



2年生から学ぶ3つのコースの特色

2年生からコースを選択するコース制・総合選択制をとっています。1年生の間にじっくりと将来について考え、2年生から自分の進路に合ったコースで学習します。大学進学から公務員・就職まで、多様なニーズに対応する環境が整っています。

人文科学コース

国語や地理歴史・公民、英語を中心に学習します。文系の大学 (国公立大・私立大・短大) に進学したい人、将来は文学や言語、社会、歴史、教育、経済など、人間の社会的な活動を学ぶ進路を考えている人に適しています。

自然科学コース

数学や理科を中心に学習します。理系の大学 (国公立大・私立大) に進学したい人、将来は理・工・農学系、医療・看護系、栄養系への進路を考えている人に適しています。

地域デザインコース

地域をフィールドとして、商業系科目、家庭系科目、キャリア形成科目を中心に学び、基礎学力や社会人力を身に付けます。地域の文化や特色、あるいは課題を考察することを通して、地域の未来設計や自らの将来設計に向けて主体的に行動する態度を養います。

部活動

部活動の加入率は90%以上で、ほとんどの生徒が勉強と部活動の両方に取り組み、それぞれの目標に向かって頑張っています。全国大会・中国大会に出場する運動部のほか、文化部も地域イベントに積極的に参加するなど活発に活動しています。

文化系

吹奏楽、ワープロ、新聞、写真、美術、茶華道、自然科学、地域系

体育系

硬式野球、カヌー、剣道、陸上競技、バスケットボール、ソフトテニス、女子バレーボール



島根県立 矢上高等学校

所在地：〒696-0198 邑智郡邑南町矢上 3921
 電話番号：(0855) 95-1105
 FAX番号：(0855) 95-1995
 Eメール：yakami-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.yakami.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 2学級 (60人定員)
- ◆産業技術科 1学級 (30人定員)

全校生徒数 260名 (H30.5.1現在)



男子 148名

女子 112名



学校の特徴

【沿革】

大正3年 矢上村立実業補習学校として創立
 昭和23年 島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管される際には地域あげての協力が
 あり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々
 に愛されています。

【校訓】

「腕に覚えのある人間」
 「筋金の通った人間」
 「思いやりのある人間」

【教育方針】

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした、丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にしている学校です。

【求める人間像】

中学校で身につけた基礎学力をもとに、高校で学ぶ「自覚」と「目的意識」を持ち、物事にひたむきに取り組む姿勢のある生徒を求めています。

【育てたい生徒像】

1. 教養と人間性豊かな人
2. 自他の人権を尊重し、主体的に行動する人
3. 勤勉で勤労を尊ぶ人
4. 心身ともに健全な人
5. 自己実現に向け努力する人

教育内容等

(1)教育課程

普通科	普通教科を中心に学び、2年次から進路志望により2つのコース（総合コース・探究コース）に分かれます。選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制を取っています。
産業技術科	1年次は野菜・畜産・工業について幅広く学びます。2年次からは自分の興味・関心に応じて、野菜・畜産・工業の3つのコースのうち1つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

(2)進路状況

約80%が進学、20%が就職しています。進学先は、国公立・私立の4年制大学・短大・専門学校・看護学校等多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

(3)部活動

小規模校ながら部活動の種類が15種類と多く、9割以上の生徒がいずれかの部活動に加入しています。今年は、食と農研究会という研究会が立ち上がりました。

(4)資格取得

特に産業技術科においては、危険物取扱者、毒劇物取扱責任者、小型建設機械運転技能などの資格試験に挑戦でき、毎年これらの資格を取得して卒業していく生徒もたくさんいます。

(5)入学者選抜について

普通科、産業技術科とも推薦選抜を実施しています。



職員室で個別指導を受ける生徒



島根県立 江津高等学校

所在地：〒695-0021 江津市都野津町 293
 電話番号：(0855) 53-0553
 FAX番号：(0855) 53-0838
 Eメール：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.gohtsu.ed.jp



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 201名 (H30.5.1現在)



男子 95名

女子 106名



学校の特徴

校訓

＝思慮・高邁・貫徹＝

教育目標

1. 誠実を尊び真理と正義を愛し、合理的精神に富む人物の育成
2. 意志強固にして勤勉努力する実践的人間の育成
3. 豊かな徳性をそなえ和合協力してことに当たる人間の育成

平成30年度 教育重点目標

1. 生徒が出会いを通して感動し、意欲的になる機会を与えます。
 - 地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
2. 生徒が自ら考え、判断し、表現する機会を与えます。
 - 主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
 - 家庭学習の習慣が定着するよう授業や課題を工夫します。
 - 読書に親しむよう工夫に努めます。
3. 生徒が多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。
 - 生徒が自発的に行動をおこすことを支援します。
 - 部活動や社会活動など、自己有用感を感じられるよう支援します。

海を見下ろす 青春キャンパスのひとこま

(1)キャリア教育の充実

江津高校のキャリア教育プログラム「KAWARA プロジェクト」を刷新し、生徒が等しくもっているわくわくして動き出さずにはいられない原動力を教職員、保護者、地域の大人に支えられながら見出し、第一歩を踏み出すことを目標としています。総合的な学習の時間を使って地域社会をフィールドに実践的な活動を企画し、生徒が自らを地域課題の当事者として自覚し、地域の持続的な発展につながることを目的としています。

(2)多様な進路に応じた学習指導

生徒一人一人に向き合うために、少人数・習熟度別指導を徹底しており、授業の選択群も多く、国公立、私立4年制大学から短大・専門学校・医療系専門学校・就職など多様な進路が選択できます。

(3)文武両道、活発な部活動

部活動も活発です。近年全国大会に出場しているソフトテニス部・ハンドボール部・吹奏楽部など、体育系文化系各部とも人間力向上を目指し、日々部活動と学習を両立しながら練習に励んでいます。また、チーム江津地域活性部（吹奏楽、茶道、生活科学、石見神楽）を始めとして、多数の部活動が地域と連携した交流・活動を行っています。

(4)創立60周年と教育魅力化推進事業

江津高校は平成30年に創立60周年を迎えました。これまで培ってきた伝統を継承するだけでなく、新しい時代にふさわしい江津高校を創造します。また、平成30年度から島根県教委の教育魅力化推進事業の指定を受けました。生徒が、(1)出会いを通して感動し、意欲的になる機会、(2)自ら考え、判断し、表現する機会、(3)多様性を受け入れ、協働する機会を与えます。





島根県立 江津工業高等学校

所在地：〒695-0011 江津市江津町1477番地
 電話番号：(0855) 52-2120
 FAX番号：(0855) 52-2264
 Eメール：gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.gotsu-th.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆機械・ロボット科 1学級
- ◆建築・電気科 1学級

全校生徒数 216名 (H30.5.1現在)



学校の特徴

【校訓】

「質実剛健」 「不撓不屈」

【教育目標】

教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた有為な工業人を育成する。

【概要】

明治35年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とします。昭和9年に県立江津工芸学校として開校し、開校85周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は1万3千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業の諸先輩方とのつながりも深く、卒業後も「江工会」のきずなで結ばれています。

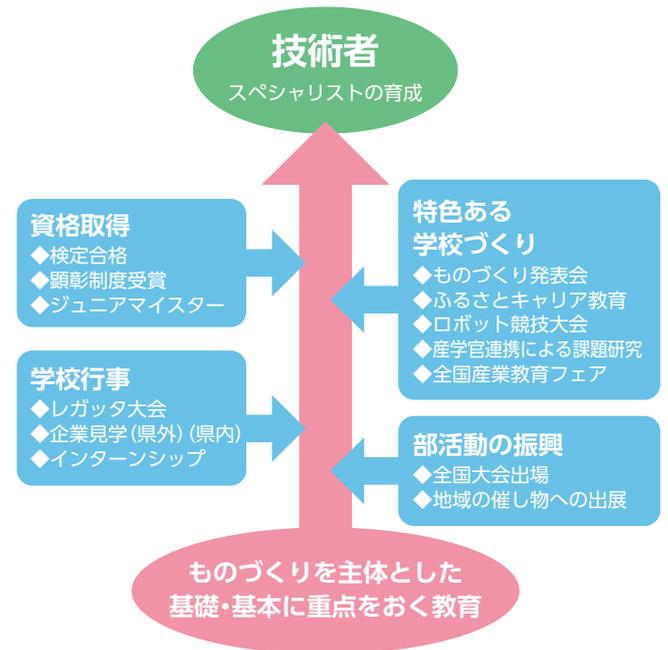
東に江の川、北に日本海、南に星高山という恵まれた自然環境と各学科の最先端技術設備を整備した教育環境に囲まれて、技術者を目指す充実した高校生活が送れます。

進路状況

就職者が約8割、進学者が約2割の割合で、就職先の半数以上が県内企業です。企業とのつながりが強いので、不況においても求人倍率は高く、最初の試験（第一志望）での内定率も高いのが特徴です。年度末には内定率100%となります。

〔求人倍率 16.5倍 (H29年度)〕

本校の取組



文化祭



島根県立 浜田高等学校

所在地：〒697-0024 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0042
 FAX番号：(0855) 22-2457
 Eメール：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.hamakou.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 5学級
- ◆理数科 1学級

全校生徒数 610名 (H30.5.1現在)



男子 301名

女子 309名



学校の特徴

●飛翔・石見の雄

浜田高校は平成25年度に創立120周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は4万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、地域の活性化、21世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

●浜田高校の目指すもの

目指す生徒像

- ◆人権尊重の立場に立ち、自他の人格を尊重できる生徒
- ◆確かな学力、豊かな心情、心身の健康など「生きる力」を有する生徒
- ◆高い志を持ち、不断の努力ができる生徒
- ◆国際社会・地域社会において貢献したいとの気概を有する生徒

目指す学校像

- ◆生徒が安心して明るく生き生きと活動する学校
- ◆教職員が組織として活動する学校
- ◆保護者や地域の期待に応える学校

特色ある学校づくり

【学力の向上】

- ◆希望進路に合わせた学習内容
- ◆きめ細やかな指導体制
習熟度別学級編制、学力補充講座、土曜特別講座、夏季講座
- ◆ICTの活用による効率的なわかりやすい授業を展開

【部活動】

- ◆運動部
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へも数多く出場するなど活躍しています。
- ◆文化部
吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭へ数多く出場するなど活躍しています。

【充実した学校行事】

- ◆クラス対抗合唱コンクール (MF) や東西南北4チームで競う体育祭など伝統ある学園祭 (浜高祭) は地域からも注目されています。

【総合的な学習の時間「HIRAKU」】

- ◆1年生全員に3日間の英語集中学習期間「HIRAKU ENGLISH CAMP」を実施
- ◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
- ◆浜田市への政策提言「政策甲子園」参加
- ◆理数科では、東京での先端科学技術研修や地元の研究施設訪問、課題研究などの先進的な学習に取り組んでいます。
- ◆講演会や学園祭展示・出店などのPTA活動



2年 高校生政策甲子園にて



島根県立 浜田高等学校 定時制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0187
 FAX番号：(0855) 22-2549
 Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科<昼間部> 40名 <夜間部> 40名

全校生徒数 63名 (H30.5.1現在)



男子 34名

女子 29名



学校の特徴

平成24年4月に定時制課程と通信制課程を併置した単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超える歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

【めざす教育】

- (1)自他の人格を尊重できる生徒
- (2)「生きる力」を身に付けるために努力をする生徒
- (3)社会のルールを守り、自律性と社会性を身に付ける生徒

【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】

①単位制

学年による区別が無く、必修科目以外は自分の学習のペースに合わせた自分の「時間割」が計画できます。

②二部制

どちらかの学習時間帯に所属します。

- ◆昼間部 (授業時間帯 13:10 ~ 16:30)
- ◆夜間部 (授業時間帯 17:25 ~ 20:40)

③修業年限 3年以上

自分の所属する部でじっくりと学習し、4年で卒業できます。

④三修制

他部の授業を受けたり、通信制を併修したりすることで3年で卒業することも可能です。

【日課表】

	時限	時間	
昼間部	1限	13:10 ~ 13:55	昼間部で他部履修↑
	2限	14:00 ~ 14:45	
	3限	14:55 ~ 15:40	
	4限	15:45 ~ 16:30	
夜間部	↓夜間部で他部履修	17:25 ~ 18:10	5限
		18:15 ~ 19:00	6限
		19:05 ~ 19:50	7限
		19:55 ~ 20:40	8限



島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町 3749
 電話番号：(0855) 22-0187
 FAX番号：(0855) 22-2549
 Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 100名

全校生徒数 118名 (H30.5.1現在)



男子 63名

女子 55名



学校の特徴

【歴史】

平成24年4月に、県西部の定通教育の環境を整備するため、単位制の高校として開設しました。新しい学びのステージとして、浜田高校の100年を超える歴史の中に誕生しています。

全日制課程と比べて自分の時間が多くとれ、進学のための勉強や仕事などの時間に活かすことができます。

なお、遠方の生徒は、大田・益田地区の協力校で学習活動を進めることができます。

【めざす教育】

- (1) 自他の人格を尊重できる生徒を育てます。
- (2) 主体的に学ぶ意欲と基礎的・基本的な学力を身につけ、「生きる力」を育てます。
- (3) 社会のルールを守り、自律的態度と社会性を育てます。

【自分のペースで学ぶことができる学校】

①単位制

自分の学習のペースや目標に合わせ、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

②スクーリング

(日曜日：年間20回程度、火曜日：年間22回程度設定)

◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。

◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

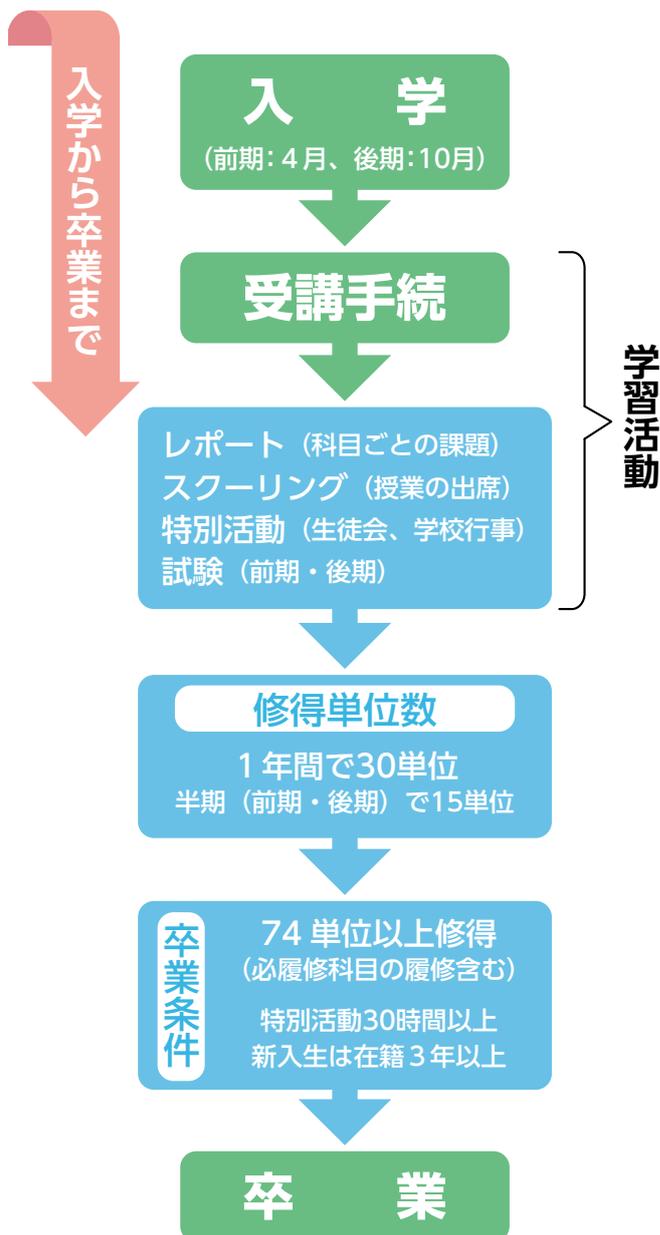
③レポート

◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。

◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。

◆提出数は各教科(科目)毎に決まっています。

④修業年限 3年以上





島根県立 浜田商業高等学校

所在地：〒697-0062 浜田市熱田町 675
 電話番号：(0855) 27-0064
 FAX番号：(0855) 27-2440
 Eメール：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/hamasho/



公立
全日制

県央・浜田・益田地域

設置学科 学級数

◆商業科 1学級 ◆情報処理科 1学級

全校生徒数 223名 (H30.5.1現在)



男子 97名

女子 126名



学校の特徴

1. 昭和40年に新設された石見部唯一の県立商業高校であり充実した施設設備を誇っています。
2. 眼下に浜田商港を望み、背後に三階山を仰ぐ風光明媚な自然環境の中に位置しています。
3. より良い産業人育成のため、教科学習だけでなく全人教育の推進に力を入れています。
4. 部活動を奨励して個性の伸長を図り、困難に打ち克つ体力と精神力の育成を目指しています。

一校訓

1. 開拓者精神に徹し、気魄と情熱に燃えよ。
2. 学習と部活動の両立に精進せよ。
3. 明朗にして闊達、気品ある校風の樹立に努めよ。

◆「さわやか浜商生」を合言葉に、身だしなみや挨拶などの生活指導、人権尊重の心を大切にする取り組みなど、明るくよりよい校風づくりに努めています。



◆教育課程

商業に関する専門的な内容をより深く学習できるカリキュラムとなっています。また、就職や進学に有利となる簿記・情報処理・珠算電卓・ワープロなどの資格が取得できるように配慮しています。情報処理科では「IT人材育成事業」に基づく授業を展開しています。

◆施設・設備

石見部唯一の商業高校として、パソコンを利用できる実習室(3室120台)、Skypeを利用した遠隔地授業が展開できるICT環境も整っています。

◆学校生活

冷暖房が完備された各教室で、毎朝10分間の「朝読書」から落ち着いた学校生活が始まります。体育祭や文化祭、球技大会などの学校行事は生徒会が主体となり実施され、楽しく充実した高校生活を送ることができます。

◆進路状況

小論文や面接指導、公務員模試の実施など、一人ひとりに応じた緻密な指導による進路実現への支援をしています。

平成29年度の就職者は62%、就職者のうち56%が県内就職をしました。大学、短大、各種専門学校への進学者は38%でした。

◆地域に開かれた学校

地元事業所の社長さんによるマーケティング講座や公民館活動など地域と共に学ぶ授業を行っています。

「浜商デパート」は、地域の皆さまと一体となり活気あるイベントとなっています。

保育体験、看護体験等を通して、将来について考える活動も実施しています。

「IT人材育成事業」では地元IT企業と連携し、ITを活用したビジネスプランを創造するなど、実社会に即した授業を展開し、地域社会に貢献できる人材育成に力を入れています。

◆入学者選抜について

部活動や学力、特別活動による推薦選抜を実施しています。推薦選抜、一般選抜ともに「一括募集(くくり募集)」です。



島根県立 浜田水産高等学校

所在地：〒697-0051 浜田市瀬戸ヶ島町 25 の 3
 電話番号：(0855) 22-3098 / 22-3099
 FAX番号：(0855) 23-4811
 Eメール：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimanel.ed.jp/hamasui/



設置学科 学級数

- ◆海洋技術科 1学級
- ◆食品流通科 1学級

全校生徒数 127名 (H30.5.1現在)



男子 83 名

女子 44 名



学校の特徴

私たちのホームグラウンドは「海」です。

「海」という教室での学びをとおして、「生きる力」を育み、職業人としての規範意識や倫理観のかん養、技術の進展や環境への配慮、故郷教育（郷育）、地域の水産・海洋関連産業を担う人材の育成に力を入れています。

— 教育目標 —

- (1)正義と礼節を重んじ、心身ともにたくましい人間を育成する。
- (2)豊かな人間性を持ち、自他を敬愛し、自主的に行動できる人間を育成する。
- (3)水産・海洋の専門的知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人間を育成する。



獲ったぞ！

学習、資格、進路について

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質・管理、流通について学習します。企業と共同して商品研究にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

- ◆三級海技士（航海・機関） ◆四級海技士（航海・機関）
- ◆一級小型船舶操縦士 ◆一級海上特殊無線技士
- ◆危険物取扱者 ◆ガス溶接講習 ◆アーク溶接講習
- ◆2級ボイラー技士 ◆潜水士 ◆冷凍機械責任者
- ◆水産食品技能検定 ◆日検日本語ワープロ検定
- ◆日検情報処理検定 ◆HACCP^{ハサップ}検定 など。

進路については、例年約70%の生徒が就職し、30%が進学しています。就職者の約80%が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

◆専攻科（修業2年）

本科3年間で卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

◆寄宿舎 増築決定！

本校へは、水産・海洋教育を求めて西日本各地から入学してきます。そこで現在寮の増築工事を行っています。寮費は、土日を含め3食＋光熱費込で月額41,000円！女子生徒には、下宿を斡旋しています。

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町 1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.masuda.ed.jp



校歌に歌われる蓮

設置学科 学級数

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 501名 (H30.5.1現在)



男子 227名

女子 274名



学校の特徴

益田高校では「主体的に物事に取り組み、様々な他者とのつながりを通して自らを高め、未来を切り拓くことのできる生徒を育てる」という教育目標を掲げ、学習、部活動に加えてSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業などの学校行事の3つをしっかりとやることを目指しています。

学習においては、単に知識を覚えるという授業ではなく、ICT機器を活用し、ペア学習やグループ学習も織り交ぜながら、「わかる授業」「力をつける授業」に取り組んでいます。

部活動では、限られた時間の中でどのようにして成果を上げるかということ意識し、質の高い練習に取り組んでいます。

さらに、SSH事業では、自分たちで課題を見つけ、県内外の様々な「本物」と関わり、体験的学習や探究学習に取り組んでいます。

これらの活動は将来の変化の激しい社会を生き抜く力を育てることにつながるものです。

【進路目標の実現】

毎年卒業する生徒の約8割が4年制大学に進学しています。このうち、国公立大学の現役述べ合格率は過去5年間で約5割であり、多くの生徒が入学時の夢をかなえます。SSH指定校の効果で、国公立大学理系の合格率が高いのが特徴です。将来のこの地域の医療や教育を支える医・看護系統、及び教員養成系統の志望が多いという伝統があり、多くの卒業生が医療や教育現場で活躍しています。

【教科の学習】

「わかる授業」そして「力をつける授業」に益高生は真剣に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限（火曜日は8時限）あります。家庭での予習・復習も大切にしながら獲得した確かな学力は、未来の自分を創る土台になります。

【学校生活】

益田高校は部活動や学校行事、生徒会活動もとても盛んです。部活動への入部率は90%を超え、教室以外の様々な場面でもたくさんの仲間と出会い、お互いを高めていくのが益高生活の大きな魅力です。

【SSH(スーパーサイエンスハイスクール事業)】

文部科学省より平成16年度にSSH（スーパーサイエンスハイスクール）事業の指定を受け、15年目となります。「地域巡検」、「関西実習」、「課題研究」などのプログラムで、将来の地域・社会を担う科学技術系人材の育成を目指し、平成29年度より文系を含めた全ての生徒を対象として事業を展開しています。毎年7月に近隣の大学、県内高校、益田市周辺の小中学校、企業を対象としたイベント「益田さいえんすたうん」を開催し、事業成果の普及を行っています。



「益田さいえんすたうん2018」科学ショー



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地：〒698-0041 益田市高津三丁目 21 番 1 号
 電話番号：(0856) 22-0642
 FAX番号：(0856) 31-1043
 Eメール：masudashoyo-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://masudashoyo.jp/



設置学科 学級数コース(系列)名

- ◆電子機械科 1学級〈機械、制御〉
- ◆電気科 1学級
〈電力技術、コンピュータ技術〉
- ◆生物環境工学科 1学級
〈食料生産、フラワーバイオ、環境土木〉
- ◆総合学科 1学級
〈食品科学、生活文化・福祉〉

全校生徒数 386名 (H30.5.1現在)



男子 223 名

女子 163 名



学校の特徴

益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成18年に開校した県内初の複合型専門高校です。生徒たちの個性を生かし、「ものづくり」を通じた人づくりから、将来を担う人材の育成を目指して、地域と共にキャリア教育を進めています。

◆校訓 創造 敬愛 誠実

◆教育目標

- ①旺盛な研究心を持つ
- ②互いの心を尊重しよう
- ③郷土を愛する心を持つ

◆教育方針

- ①高い志をもち、自らの可能性を広げる力を培う
『個の確立』
- ②社会の変化に対応できる専門的知識を深め、
実践力を高める
『知性の涵養』
- ③互いを尊重しあい、心豊かでたくましい人間の育成
『敬愛の精神』
- ④明日の日本、郷土の担い手となる人材の育成
『社会への貢献』

◆資格取得

補習などのサポートが充実しています

電子 機械科

- ◆技能検定機械保全 2・3 級
- ◆技能検定施盤 2・3 級
- ◆二級ボイラー技士
- ◆ガス溶接技能講習

電気科

- ◆第一種電気工事士
- ◆第二種電気工事士
- ◆第三種電気主任技術者
- ◆工事担任者 (DD、AI)

生物環境 工学科

- ◆農業技術検定
- ◆初級バイオ技術検定 ◆測量士補
- ◆2 級土木施工管理技士
- ◆小型車両系建設機械
- ◆フラワー装飾技能検定

総合学科

- ◆介護職員初任者研修
- ◆文書処理能力検定
- ◆食生活アドバイザー
- ◆全国高等学校家庭科技術検定

乙種危険物取扱者、漢字検定、数学検定、英語検定など

◆進路状況

卒業生の約 4 割が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 6 割の就職者も専門科目の学習や資格取得を生かして、100%の内定率を維持しています。

◆学校生活

生徒たちは明るくあいさつを交わり、落ち着いて学習に取り組んでいます。部・同好会の活動も盛んで日々努力しており、大会では好成績を収めています。

11月の「翔陽祭」など生徒が自主的に活動できる場や、地域と連携した多様な体験活動など、実践の中から学べるプログラムが用意されています。



市民へ公開で行われる
課題研究発表会(2月)



島根県立 吉賀高等学校

所在地：〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
 電話番号：(0856) 78-0029 / 78-0120
 FAX番号：(0856) 78-0742
 Eメール：yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://www.yoshika.ed.jp.



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 100名 (H30.5.1現在)



男子 52名

女子 48名



学校の特徴

昭和23年創立の本校は、「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、1学年1学級の小さな学校ですが、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成13年度から、吉賀町内の4つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っていて、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かし、少人数教育を行っています。英語、数学、国語では、全学年で習熟度別に授業を行い、2年次からは進路希望に応じたコース選択制も導入しています。また、個別添削指導にも力を入れていて、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

〈校訓〉 至誠・創造・努力

〈めざす生徒像〉

地域・社会に貢献できる人材の育成

- ◆ふるさとを見つめ、ふるさととともに生きる生徒
- ◆基礎基本を身につけ、課題解決に取り組む生徒

特徴

【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、希望に応じて家庭科や学校設定教科「環境」の選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

【進路状況】

平成29年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がありました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

【部活動】

体育系4部、文化系6部があります。また、全校生徒が部員である「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。地域クラブには、環境部門もあります。

【キャリア教育】

【サクラマス・ドリーム・プログラム】

1・2・3年次の、起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の起業家の方と協働で、地域の課題について探究し、その解決策として地域活性化プランや商品開発プランを考えます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

【その他】

◆学習支援クラウドサービス「Classi」導入

各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。

◆公設塾「よしか塾 NEXT」

吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。(平成30年度は、2・3年生対象)

◆「サクラマス交流センター」

吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。



島根県立 津和野高等学校

所在地：〒699-5605 鹿足郡津和野町後田ハ12-3
 電話番号：(0856) 72-0106
 FAX番号：(0856) 72-0329
 Eメール：tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp
 HPアドレス：http://tsuwano.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 192名 (H30.5.1現在)



男子 103名

女子 89名



学校の特徴

【教育目標】

1. 社会貢献ができる人材を育てる。
2. 生き方の基礎力を育てる。
3. 豊かな心と健やかな体を育てる。

文豪森鷗外と哲学の祖西周は、ともに日本の近代化に尽力し、多大な貢献をされました。本校の前身にあたる藩校養老館で学んだ偉大な先輩です。1908年の創立から一世紀の時を経て、数々の歴史が先輩方によって刻まれてきました。

津和野は豊かな自然に囲まれ、ゆったりとした時の流れの中で自分を高めていく、そうした生活や学習ができる環境にあります。

小規模校の利点を活かし、生徒と生徒、生徒と教師、生徒と地域住民との親密なコミュニケーションをはかります。一人一人の顔を見ながら、個を大切にします。「田舎だからできること」「田舎ではできないこと」その両方を体験することで地域の課題解決や魅力化にも取り組みます。

学校生活

【学習活動】

普通科のみの2クラス定員ですが、2年次以降、進路希望に従って3つのコースを選択できます。1年次は全員共通で、2年次に「文系」「理系」「ビジネス」のいずれかを選びます。津和野高校独自の進路別カリキュラムのもと、進路目標に合わせた科目を選択をすることで、多様な進路を実現できます。

生徒個々の学力を伸ばすため、習熟度別授業や少人数指導を実施しています。総合的な学習の時間には、大学入試改革を見据えた「プロジェクト型学習」を取り入れています。進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。さらに、放課後から夜間にかけて、専任スタッフが指導する町営英語塾 HAN-KOH が開設されています。津和野高校は、きめ細かな指導で生徒一人一人の夢の実現をサポートします。

【学校行事】

「萩～津和野」間を一日かけて歩き通す鍛錬行事や文化部合同公演「JAM」などを実施しています。

【部活動】

中山間地域の高校として地域を創り出す人材を育てることを目指し、体育系、文化系に次ぐ社会活動系の部活動として新たに「グローバルラボ」が誕生しました。地元社会に飛び出して、津和野での生活に溶け込んで活動しています。





島根県立 隠岐高等学校

所在地：〒685-8512 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原 1
 電話番号：(08512) 2-1181
 FAX番号：(08512) 2-6195
 Eメール：oki-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.oki-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 2学級 (60人定員)
- ◆商業科 1学級 (30人定員)

全校生徒数 219名 (H30.5.1現在)



男子 100名

女子 119名



学校の特徴

本校は隠岐諸島最大の島である島後の隠岐の島町にあります。フェリー・超高速船・飛行機が定期運行しています。

大正2年隠岐女子技芸学校（修業年限2ヵ年）として開校し、昭和56年に現在地へ移転しました。平成25年には創立100周年記念を迎えました。校庭は、隠岐の島町唯一の日本陸連第4種公認グラウンドです。卒業生数は約12,600人です。

平成29年度は、進学約83%・就職約17%で、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校や公務員・自衛官・一般企業など、さまざまな進路に対応した進路指導を行っています。大学入試センター試験は本校を会場として行われます。

〈校訓〉 健・智・拓

健やかにして 知を以って 未来を拓く

〈教育目標〉

健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する。
 ～現在と未来の隠岐を支える人材の育成～

(1)各科の特色

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。ほとんどの生徒が大学入試センター試験を受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを徹底して身に付けることを目標としています。簿記、情報処理等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。県内商業高校の中でも高い資格取得率です。平成11年度からは、個人もしくは団体で毎年全国簿記コンクールに出場しています。

(2)部活動

体育系は平成15年春の選抜高等学校野球大会に出場した野球部を始め7つの部、文化系は26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で中国大会に出場し、町内での訪問演奏会も活発に行っている吹奏楽部を始め6つの部があります。全校生徒の約94%が部活動に加入しています。

(3)学校行事

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による有木小学校学習サポート「放課後先生」や保護者対象の「進路セミナー」、家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会と連携して取り組んでおり、2年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学やビジネスの現場に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。

この他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会、3年生を送る会等は卒業後も思い出に残る行事です。

(4)寄宿舍（清明寮）

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舍を設置しています。定員は男女合わせて32名、平成30年度は13名が入舎しています。冷暖房完備、機械警備を導入した設備により、安心して集団生活を送ることができます。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。





島根県立 隠岐島前高等学校

所在地：〒684-0404 隠岐郡海士町大字福井 1403
 電話番号：(08514) 2-0731
 FAX番号：(08514) 2-0035
 Eメール：okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：http://www.dozen.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 2学級

全校生徒数 179名 (H30.5.1現在)



男子 76名

女子 103名



学校の特徴

【校訓】

本校は「真理・理想・進取」を校訓とし、生徒の皆さんの様々な夢の実現を支援するとともに「地域に開かれた学校づくり」に力を入れています。

(1)学習

自ら問いつづけ、考え抜く力を育成するため、アクティブラーニング型授業を導入しています。大型テレビモニターやiPadも導入し、学ぶためのICT環境も整備されています。また、離島では初となるスーパーグローバルハイスクールに指定され、地域や世界を学びの場にして自ら主体的に学ぶ環境が多くあります。

(2)地域課題研究

地域に実在する課題にチームで取り組むことで、地域に対する愛着を持つだけでなく、地域の一員として何ができるかを考え、他者とつながりながら物事を解決することを体感的に学びます。

(3)生活

島前地域以外から入学する生徒のため、男女とも寮を完備しています。寮では居室と個別の学習室、共有の食堂など、集団生活を行う環境が整っています。学校からも近く、寮生は仲間との友情を育みながら、各自目標を持って勉強や部活動に励んでいます。

学校生活

本校では地域や海外と関わる多様な機会があります。2年次には全員でシンガポール海外研修に行き、地域での探究活動の成果を現地の大学生に向けて発表します。チームで協働しながら実践を行い、英語でプレゼンテーションをすることは、将来必要となる多文化協働力を体得する貴重な経験となります。

他にも、年間を通して、生徒会主催の学園祭や球技大会など様々な活動が行われています。中でも学園祭は、保護者・卒業生をはじめとする地域の皆さんにも参加していただき、とても盛り上がります。学園祭のフィナーレを飾る「火のつどい」は幻想的で感動的です。



部活動

地域国際交流部、ヒトツナギ部、男女バレー部、レスリング部、男女ソフトテニス部、女子バスケットボール部、軟式野球同好会があります。ヒトツナギ部は、観光プランの立案(H21年観光甲子園日本一)・実践を、地域国際交流部は地域活動や国際交流活動を行っています。中でも特筆すべきは県の強化校に指定されているレスリング部で、中国大会では島根県勢初の優勝(H28)に輝くなど常に上位入賞を果たしています。全国高校総体への出場や国体への参加など、目覚ましい活躍を続けています。



島根県立 隠岐水産高等学校

所在地：〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2
 電話番号：(08512) 2-1526
 FAX番号：(08512) 2-6079
 Eメール：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
 HPアドレス：https://www.shimamet.ed.jp/okisui/



設置学科 学級数

- ◆海洋システム科 1学級
- ◆海洋生産科 1学級

全校生徒数 136名 (H30.5.1現在)



学校の特色

【校訓】

- (1)真理と正義を愛せよ
- (2)勤労と責任を重んぜよ
- (3)心身ともに、たくましく鍛えよ

【教育目標】

- ①水産・海洋系教育をとおして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献できる人材を育成する。
- ②水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身に付けた人材を育成する。
- ③心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲、責任感、正義感の旺盛な人材を育成する。

1907年創立の本校は、全国で46校ある水産・海洋系高校の中でも最も伝統のある学校の一つです。卒業生は、水産業・海運業はもとより陸上産業部門でも広く活躍しています。校舎は海に面した西郷湾奥に位置し、海を舞台に様々な体験学習を行い、将来のスペシャリストとして必要な高度な技術と知識を身に付け、社会に貢献する技術者を養成します。活気ある学校生活の中で、生徒は遅く成長していきます。

資格取得状況と特色ある学校行事

(1)資格取得

3年間で主に以下のような資格が取得可能です。

- ◆4級海技士(航海・機関)
 - ◆乙種危険物取扱者
 - ◆一級海上特殊無線技士
 - ◆第三種冷凍機械責任者
 - ◆全商ビジネス文書実務検定
 - ◆スクーバーダイビングCカード
 - ◆小型船舶操縦士
 - ◆二級ボイラー技士
 - ◆第二種電気工事士
 - ◆栽培漁業検定
 - ◆潜水士
- などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長となる資格を得ることができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中では、全国一と自負しています。

(2)学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象とした3泊4日の日程で実施する集団宿泊訓練があげられます。真夏の海で4日間、カッター漕練を主とした厳しい訓練ですが、団体生活での規律・気力・体力・協調心を育成します。

その他にも全隠岐カッターレース大会や寒稽古、マラソン大会、体育祭などもあります。

寄宿舎

平成16年9月に完成した冷暖房完備の寄宿舎に加え、第2寮が増築されました。1室2人部屋で、男子70名、女子6名が入寮できます。学校の敷地内にあり3食付きで、費用は月額45,550円です。





松江市立 女子高等学校

所在地：〒690-0835 松江市西尾町 540-1
 電話番号：(0852) 39-0216
 FAX番号：(0852) 39-0829
 Eメール：matsueshijo@mail.city.matsue.ed.jp
 HPアドレス：http://www.shijyo.city.matsue.shimane.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級 (90人定員)
- ◆国際文化観光科 1学級 (30人定員)
(2年次から国際文化コースと観光コースに分かれます)

全校生徒数 321名 (H30.5.1現在)



女子 321名

学校の特徴

本県唯一の公立女子高等学校として、昭和29年4月に開校。平成7年4月国際文化科を設置。平成17年4月国際文化科を国際文化観光科に改編。平成27年にユネスコスクールに認定。

【教育目標】

本校では次のような教育目標を掲げています。

1. 基礎基本の定着と未来を切り拓く力の育成
2. 心身の健康とホスピタリティー精神（おもてなしの心）の涵養
3. 国際教育・英語教育の推進

【本校の特色】

平成20年度より全国でもほとんど例を見ない1クラス30名学級を実現しました。「のびやかに生徒きらめく女子高」をモットーに教育活動を行っています。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数が多いハンドボール部や全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系6、文化系8の部が活躍しています。

また、英語教育には特に力を入れており、2名のALT配置は県内に誇り得るものです。

【教育課程】

普通科は県立高校普通科とほとんど同じカリキュラムとなっており、進路に応じてきめ細やかな指導を受けることができます。国際文化観光科は専門学科として外国語（特に英語）を多く学習し、大学などへの進学を目指します。国際文化コースでは英語の4技能を高める学習を行います。また、観光コースでは英語や観光について幅広く学ぶことができます。

【入学者選抜】

県立高校と同じ日に学力検査を実施します。また、推薦入学（定員の一部）も実施しています。

【進路状況】

進学する生徒が約9割、就職する生徒が約1割です。大学・短大・専門学校等への進学を希望する生徒が多くなっています。

【学校行事】

2年生の時、普通科は3泊4日の東北・東京修学旅行、国際文化観光科は5泊6日のシンガポール海外研修を実施します。また、中国杭州市との友好都市教育交流事業にも一部の生徒を派遣しています。

